

eScan

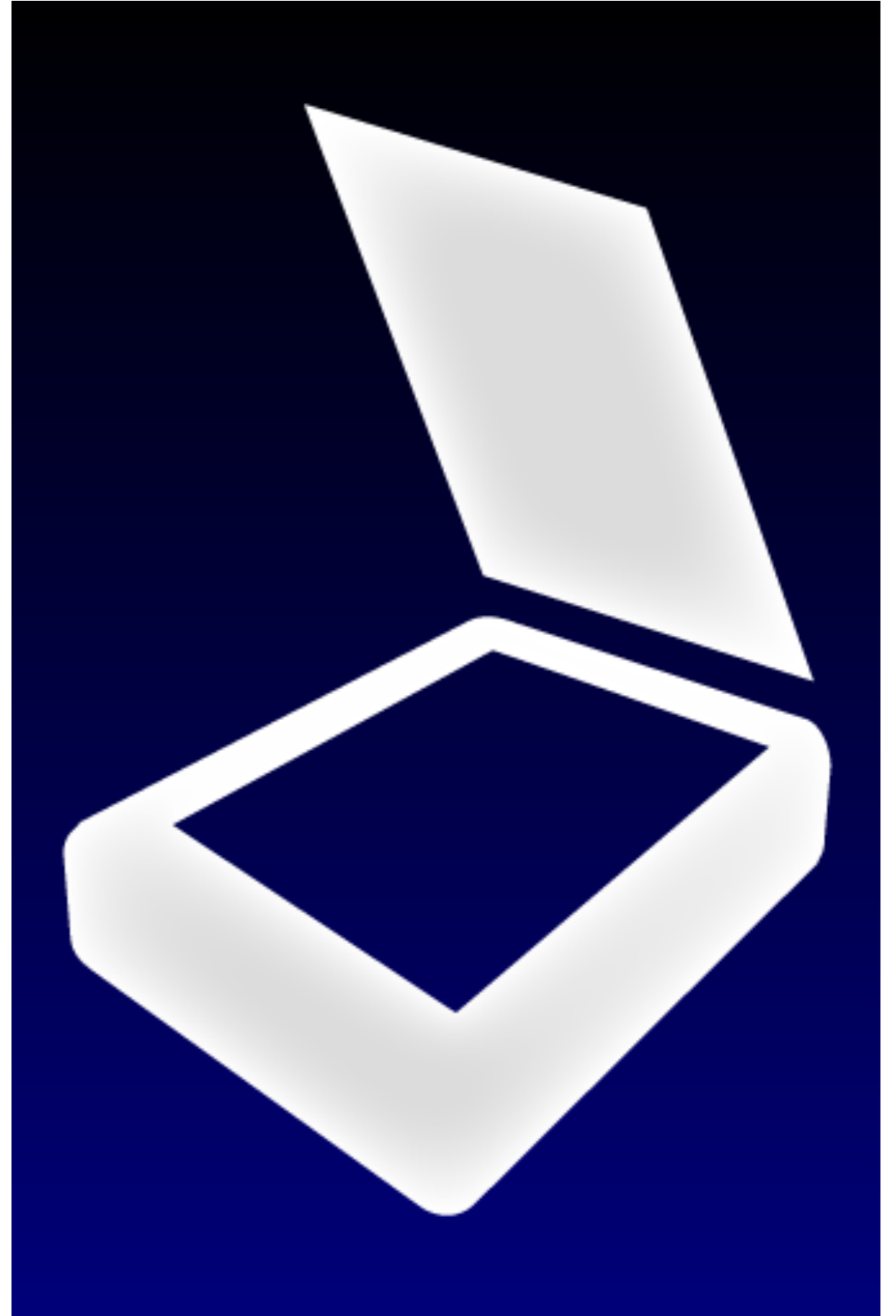
ユーザーマニュアル

対象Ver 2.2.0以降

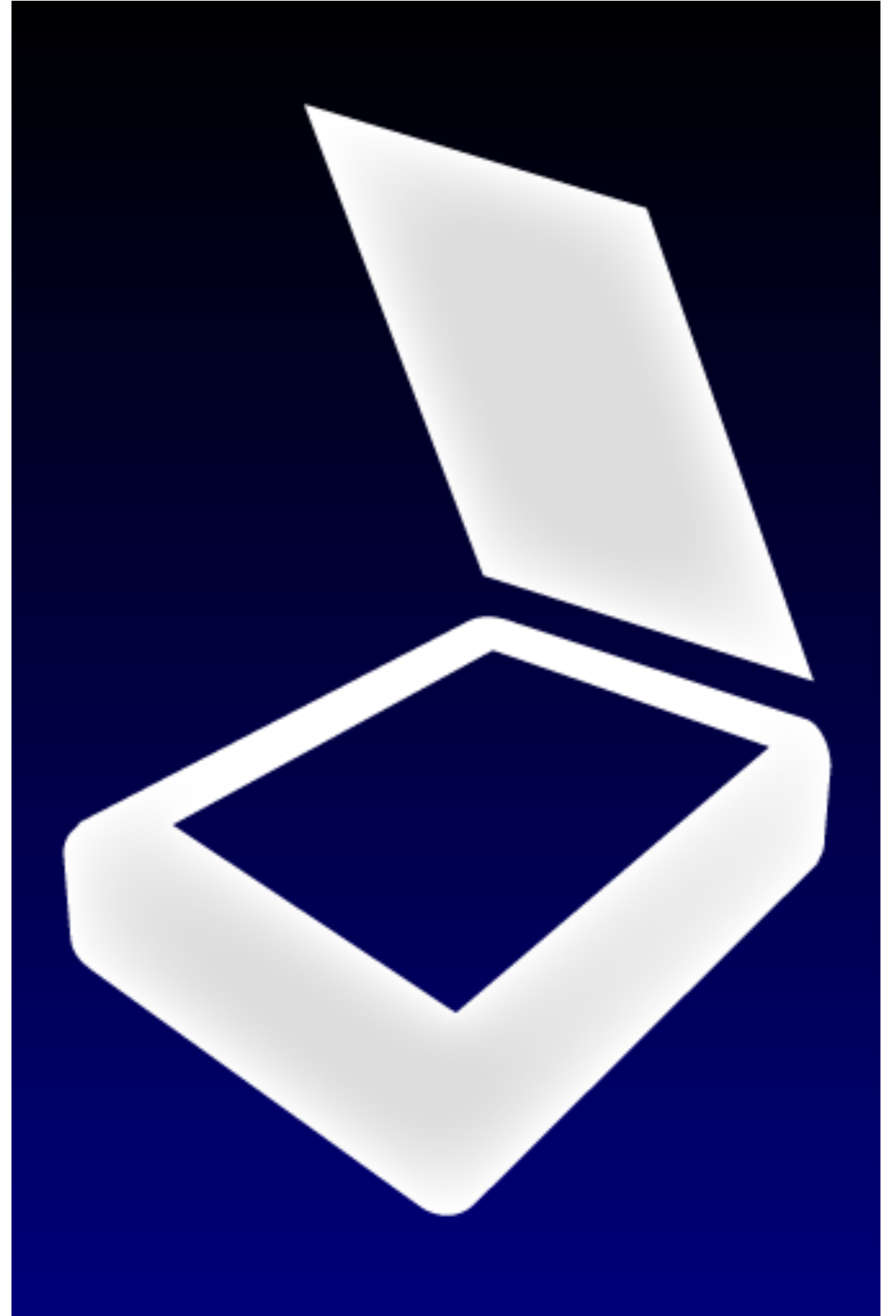


はじめに

eScan は周辺にあるスキャナーを
iPhone/iPad から操作し、
スキャンした画像を取り込むアプリです。



eScan 動作環境



eScan 動作環境

1. iPhone/iPad が Wi-Fi で接続されている必要があります。

→ 3G 回線では使用できません。

2. スキャナーが WSD プロトコルに対応している必要があります。

→ スキャナーの取扱説明書を確認してください。

3. スキャナー本体の WSD 設定値を ON にしておく必要があります。

→ 設定変更は、スキャナーの取扱説明書を確認してください。

▶ WSD プロトコルとは？

Windows が策定した Web Services on Devices の略で、Windows Vista からサポートされたプロトコルです。

(Windows Vista 発売日 2007/1/30 日 以前販売のスキャナには搭載されていません。)

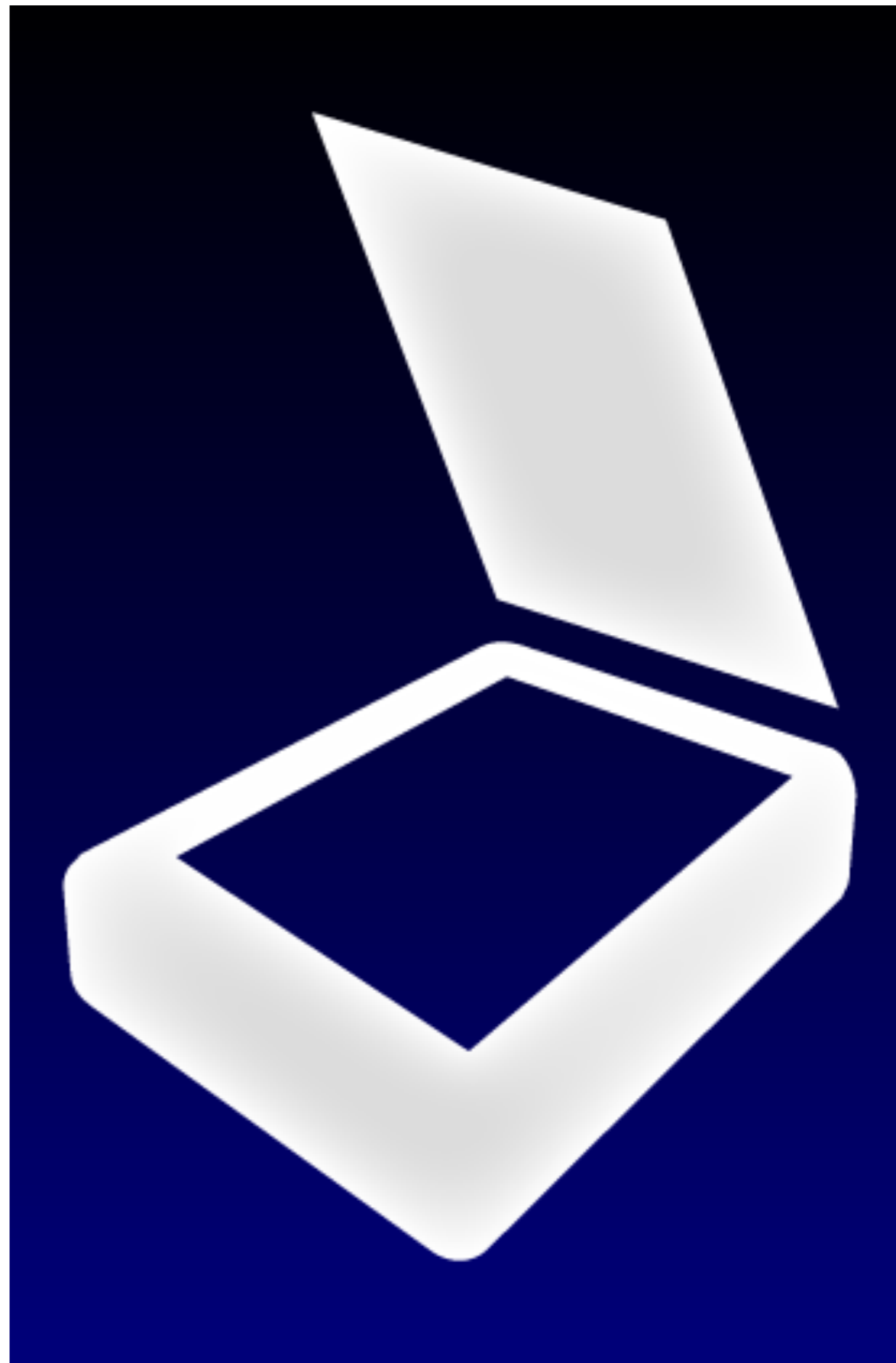
❖事前にeScan Free (無料) 上でお使いの機器でスキャンできることをお確かめの上、eScan (有料) をお買い求め下さい。

❖eScan Free (無料) では本マニュアルに記載されているスキャン画像の保存などの一部機能が使用できません。全ての機能をお使いになるには eScan (有料) をお買い求め下さい。

画面説明

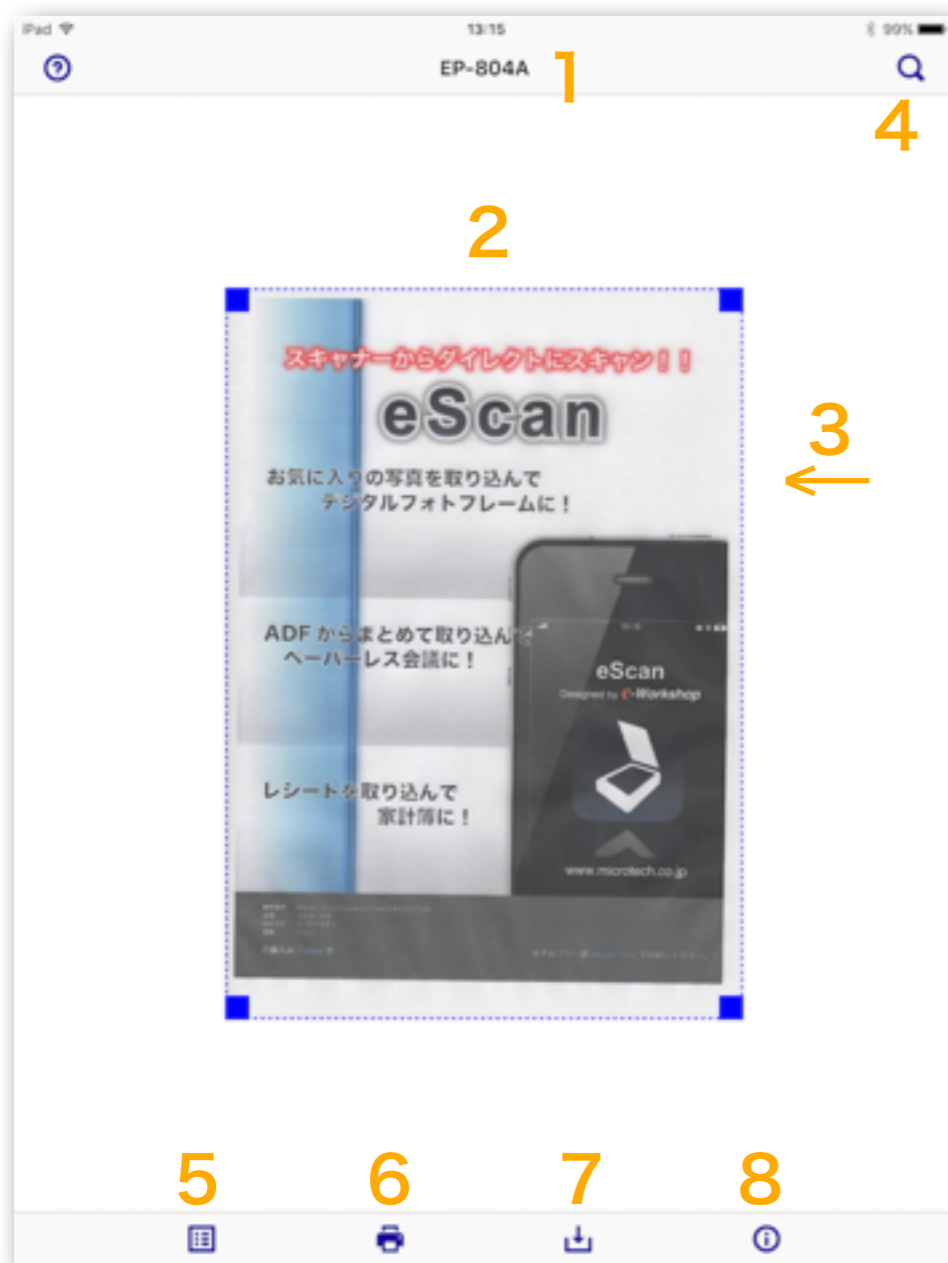
本マニュアルの画面イメージはiPadのものです。

iPhoneでは画面レイアウトが異なりますが、機能は同等となります。



メイン画面

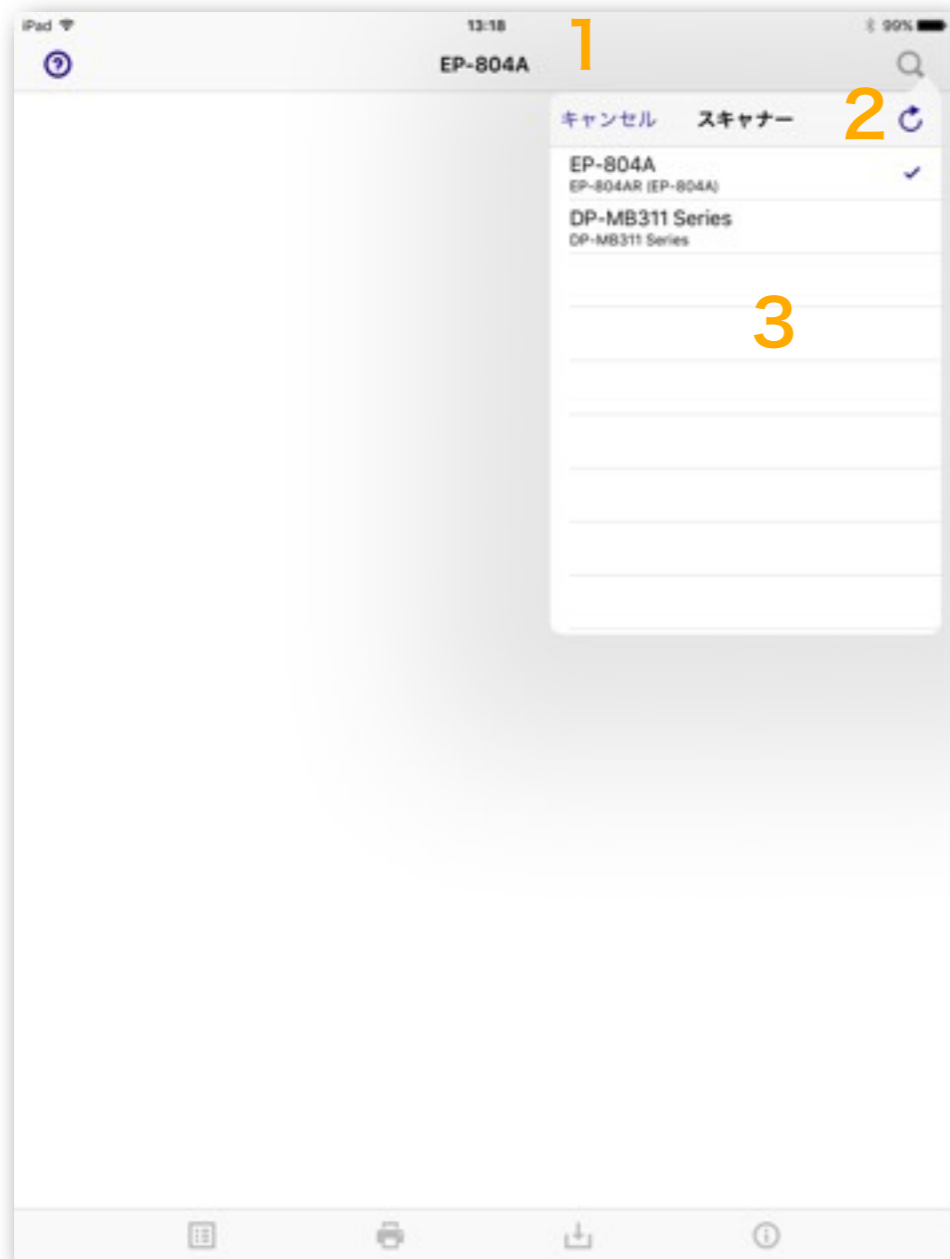
スキャンの実行、画像のプレビュー表示や保存、設定画面などの呼び出しができます



1. <スキャナー名称>
スキャナー又はスキャナー搭載機器の名称が表示されます
2. <プレビュー>
スキャンできた画像がプレビュー表示されます
3. <カスタムサイズ指定>枠
スキャンしたい領域を手動で指定する際に使用します
(PDF形式ではカスタムサイズ枠は表示されません)
4. <スキャナー一覧>ボタン
スキャナー一覧画面を表示します
5. <設定>ボタン
設定画面を表示します
6. <スキャン>ボタン
スキャンを行います
(カスタムサイズ指定時には定型サイズかカスタムサイズかを選択するシートを表示します)
7. <エクスポート>ボタン
スキャン画像のエクスポート方法（保存、メール添付など）を選択するシートを表示します
8. <Information>ボタン
Information画面を表示します

スキャナー一覧画面

周辺にあるスキャナーの検索、一覧表示、接続先の指定ができます



1. <キャンセル>ボタン
メイン画面に戻ります
2. <検索>ボタン
スキャナーを検索します
3. <スキャナー一覧>リスト
検索により見つかったスキャナーの一覧を表示、接続先を指定します

3-3

設定画面

スキャンやアプリの設定を指定できます



1. <完了>ボタン

設定を適用し、メイン画面に戻ります

2. <スキャン設定>リスト

設定した内容でスキャナー本体がスキャンを行います

[設定内容 (例)]

- カラー
- コントラスト
- 明るさ
- 原稿方向
- 原稿セット方向
- 原稿種類
- 解像度
- 原稿サイズ
- 原稿設置場所
- ファイル形式

❖注意：スキャナーの性能により設定できる内容は異なります

❖注意：お使いのスキャナーによっては指定した内容とスキャン結果が異なる場合があります。

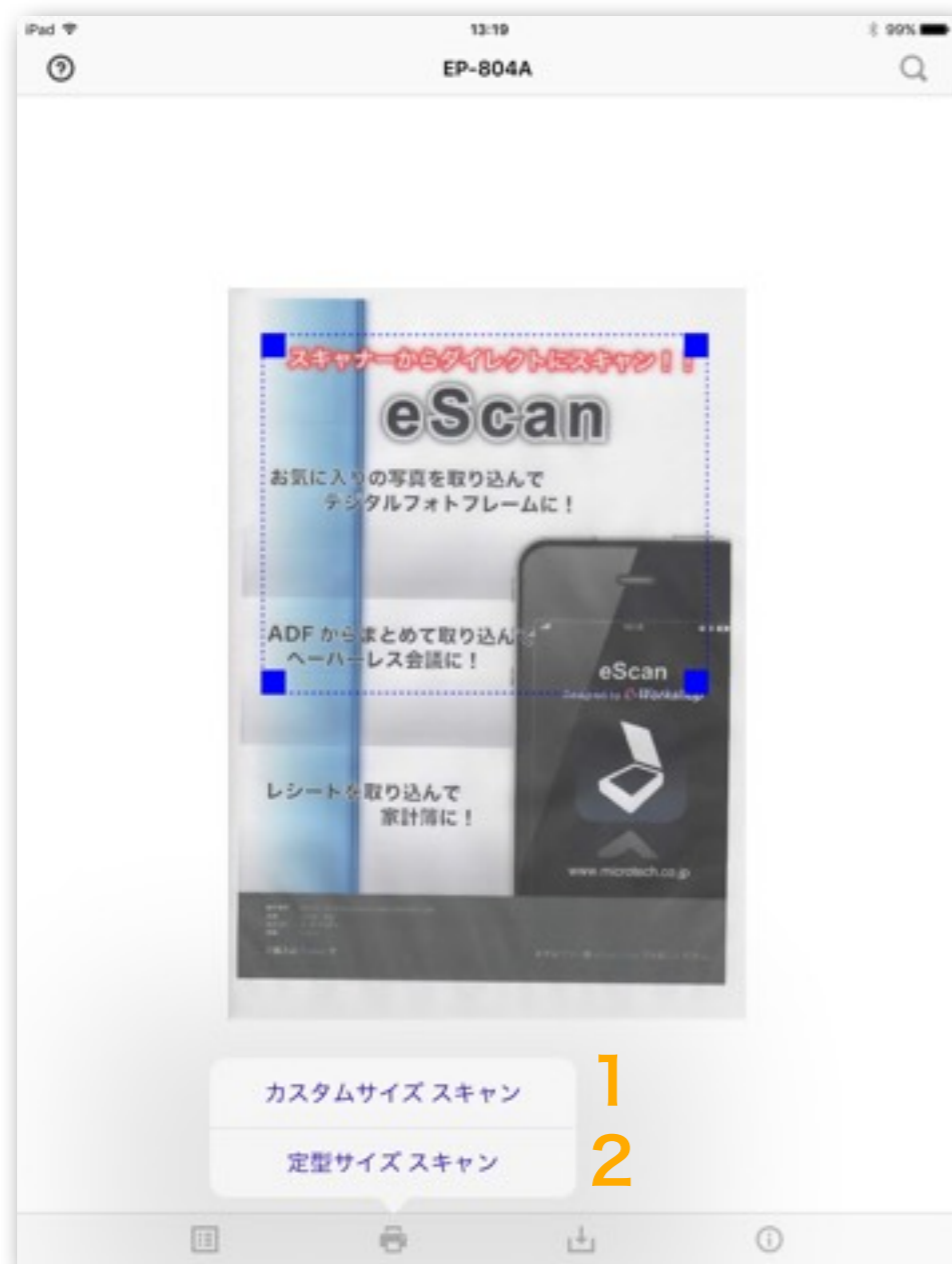
❖注意：解像度を上げると、メモリ不足になる場合があります

3. <画面背景色設定>リスト

eScanの画面背景色が変更できます

スキャン方法選択シート

スキャン時のサイズを指定できます



1. <カスタムサイズ スキャン>ボタン
 <カスタムサイズ指定>枠で指定した範囲でスキャンします
2. <定型サイズ スキャン>ボタン
 予め設定画面の<スキャン設定>リスト上の原稿サイズで指定したサイズでスキャンします
3. <キャンセル>ボタン
 スキャンせずにシートを閉じます

<カスタムサイズ指定>枠を手動で変更していなければ、このシートは表示されません

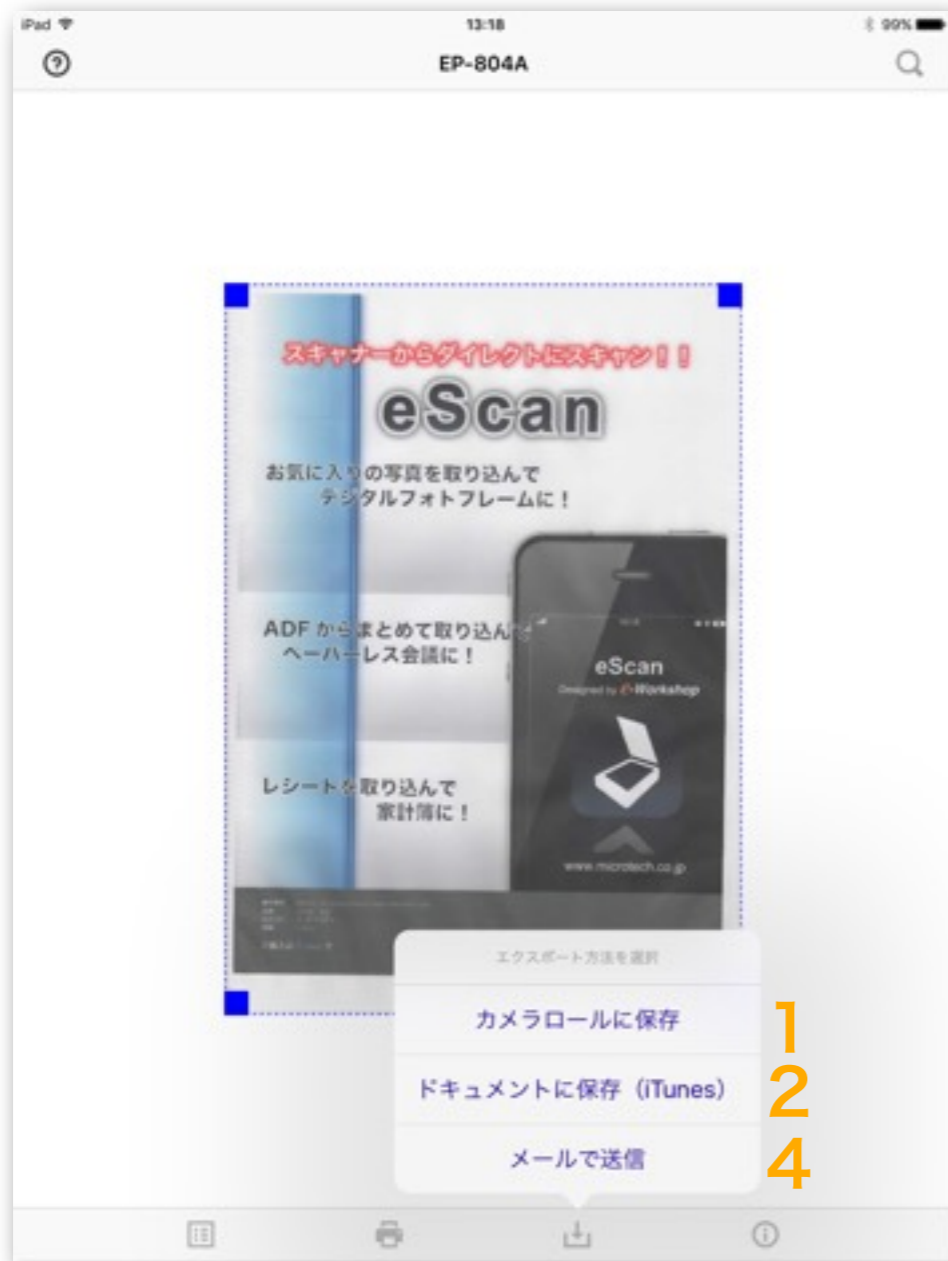
(その際は<定型サイズ スキャン>ボタンを押した状態と同じ動作になります)

ADF選択時にはこのシートは表示されません

(ADFでは<定型サイズスキャン>固定で動作します)

エクスポート方法選択シート

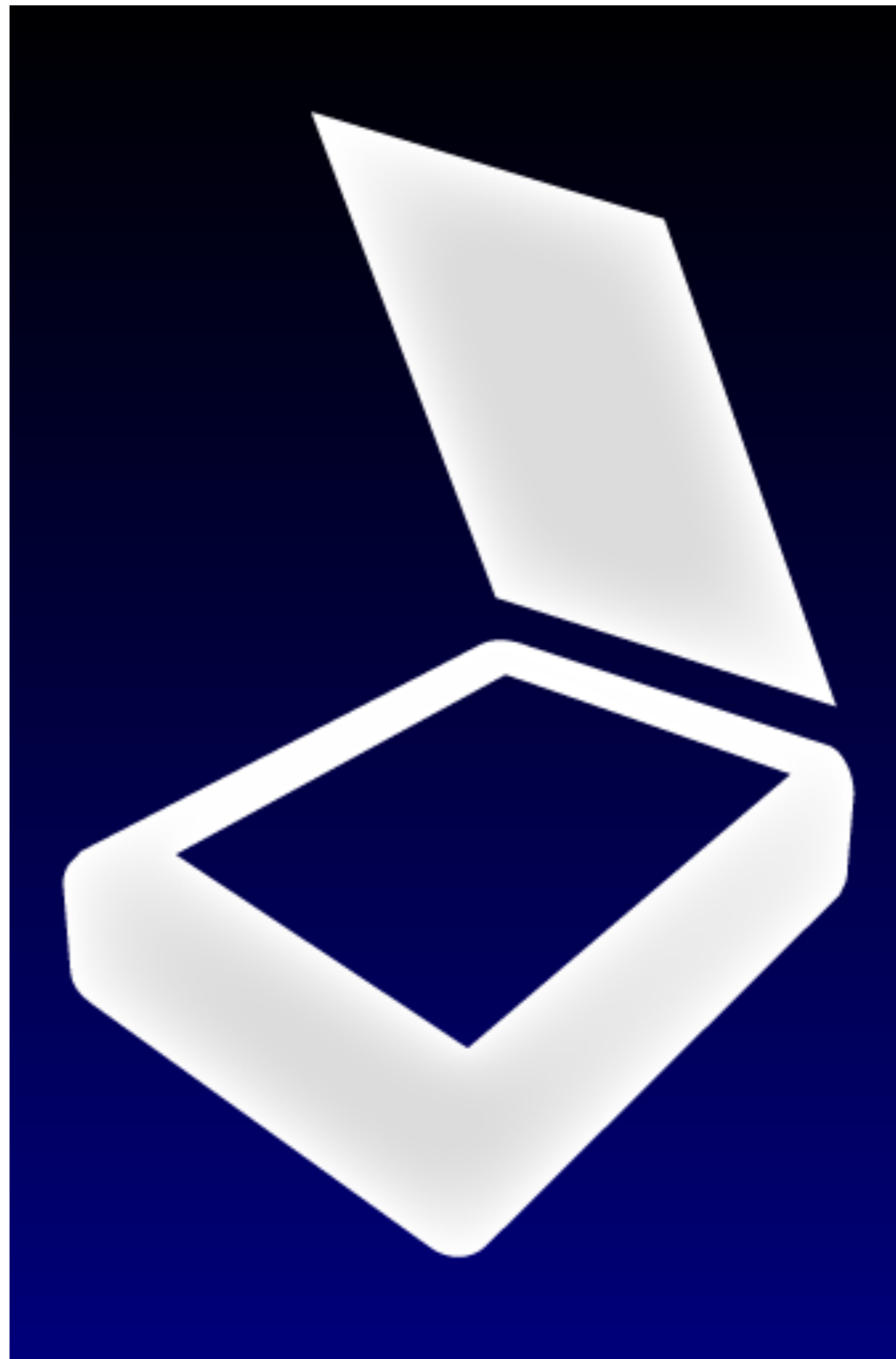
スキャンした画像の保存方法を指定します



1. <カメラロールに保存>ボタン
画像をカメラロールに保存します
2. <ドキュメントに保存 (iTunes)>ボタン
iTunesのファイル共有を使って画像をPC/Macに保存します
3. <次の方法で開く...>ボタン
画像を対応アプリケーション上で開きます
4. <メールで送信>ボタン
画像をメールに添付します

保存形式 (JPEG、PDF) に応じて選択可能なエクスポート方法は異なります。

使い方



スキャン手順

1) スキャナーをネットワーク上で使用可能な状態にします

- ・スキャナー本体が WSDスキャンに対応している必要があります
- ・スキャナー本体側のネットワーク設定や WSD 設定についてはスキャナー機器の取扱説明書をご確認ください

2) iPhone/iPad上でeScanアプリを起動します

- ・アプリの起動、もしくはバックグラウンドからの復帰時に近くのスキャナー搭載機器を自動検索します
- ・検索により見つかったスキャナーに接続します
(接続しているスキャナー名は<スキャナー名称>に表示されます)

3) <スキャン>ボタンを押す

- ・予め設定画面の<スキャン設定>リスト上の原稿サイズで指定していたサイズでスキャンします
- ・<カスタムサイズ指定>枠で、スキャンする領域を手動設定していた場合は、エクスポート方法選択シートが表示されますので、好きなサイズでのスキャンを指定してください

<カスタムサイズ スキャン>ボタン

→ <カスタムサイズ指定>枠で指定した範囲でスキャンします

<定型サイズ スキャン>ボタン

→ 予め設定画面の<スキャン設定>リスト上の原稿サイズで指定したサイズでスキャンします

・スキャン後、プレビューに読み込まれた画像が表示されます

4) アプリ起動時にスキャナーが見つからない場合や手動でスキャナーを指定したい場合は・・・

※注意：起動時に目当てのスキャナーと接続できた場合には、この手順は不要です

4-1) <スキャナー一覧>ボタン を押して、スキャナー一覧画面を表示します

4-2) 自動で周辺のスキャナーを検索し、<スキャナー一覧>リスト上に表示します

4-3) <スキャナー一覧>リストの中から目当てのものをタップし、メイン画面に戻ります

4-4) リストに表示されない場合、<検索>ボタンを押すことで再度スキャナーの検索が可能です

5) ADFによるスキャンを行いたい場合は・・・

※注意：原稿台からスキャンする場合には、この手順は不要です

5-1) メイン画面上で<設定>ボタン を押して設定画面に切り替えます

5-2) <スキャン設定>リスト上で原稿設置場所をタップする

5-3) <原稿設置場所>リスト上で目当てのものを選択する

[原稿設置場所]

- 原稿台

- ADF

- ADF (両面)

※注意：スキャナーの性能により設定できる内容は異なります
また、ADF搭載機でもADFスキャンできない場合があります

5-3) <完了>ボタンを押してメイン画面に戻ります

5-4) <スキャン>ボタンを押して、スキャンを実行します

※注意：ADF (両面) でのスキャン結果の裏面画像が上下逆さまになってしまう場合は<原稿設置場所>の<裏面を回転する>設定をオンにしてください。

6) スキャンの設定をこだわりたい場合は・・・

※注意：標準の設定でスキャンする場合には、この手順は不要です

6-1) メイン画面上で<設定>ボタン を押して設定画面に切り替えます

6-2) <スキャン設定>リスト上で設定をお好みの内容に変更します

※注意：スキャナーの性能により設定できる内容は異なります

※注意：お使いのスキャナーによっては指定した内容とスキャン結果が異なる場合があります。

[設定内容（例）]

- カラー
- コントラスト
- 明るさ
- 原稿方向
- 原稿セット方向
- 原稿種類
- 解像度
- 原稿サイズ
- 原稿設置場所
- ファイル形式

6-3) <完了>ボタンを押してメイン画面に戻ります

6-4) <スキャン>ボタンを押して、スキャンを実行します

7) スキャンする領域を手動で設定したい場合は・・・

※注意：手動設定する必要がない場合には、この手順は不要です
(その場合、設定画面の<スキャン設定>リスト上の原稿サイズで指定していた定型サイズでスキャンされます)

※注意：お使いのスキャナーによっては指定したサイズとスキャン結果が異なる場合があります。

※注意：ADFによるスキャンではカスタムサイズスキャンは使用できません

7-1) 一度スキャンを実行し、原稿画像を<プレビュー>上に表示させます

7-2) <プレビュー>上の<カスタムサイズ指定>枠をドラッグしてスキャンしたい領域を調整します

7-3) <スキャン>ボタンを押します

7-4) スキャン方法選択シート上で<カスタムサイズ スキャン>ボタンを押します

▶ カスタムサイズでのスキャンは以下のような場合に有効です

- フチあり原稿画像のフチ部分を除いてフチなし画像としてスキャンしたい
- 原稿の一部のみをスキャンしたい

スキャン画像のエクスポート手順

A) カメラロールに画像を保存する

A-1) スキャンした画像がある状態で<エクスポート>ボタンを押します

A-2) 表示されたエクスポート方法選択シート上で<カメラロールに保存>ボタンを押します

A-3) カメラロール内に画像が保存されます

B) PCに画像を保存する (iTunesでのファイル共有)

B-1) スキャンした画像がある状態で<エクスポート>ボタンを押します

B-2) 表示されたエクスポート方法選択シート上で<ドキュメントに保存 (iTunes)>ボタン を押します

B-3) USB ケーブルを使って、iOS デバイスをコンピュータに接続します

B-4) コンピュータ上で iTunes 9.1 以降を起動します

B-5) iTunes の「デバイス」から、お使いの iOS デバイスを選択します

B-6) 「App」タブをクリックし、ページの一番下までスクロールします

B-7) 「ファイル共有」セクションで「eScan」を選択します

B-8) 「書類」一覧からコンピュータのフォルダまたはウィンドウにファイルをドラッグアンドドロップします

(または、コンピュータにコピーするファイルを「書類」一覧から1つまたは複数選択した状態で「保存先」ボタンをクリックし、コピー先フォルダを選択します)

◎参考サイト：「iOSファイル共有について」

http://support.apple.com/kb/HT4094?viewlocale=ja_JP

C) メールに画像を添付する

C-1) スキャンした画像がある状態で<エクスポート>ボタンを押します

C-2) 表示されたエクスポート方法選択シート上で<メールで送信>ボタンを押します

C-3) 画像が添付された状態で送信フォームが表示されますので必要箇所を編集してメールを送信します

D) 画像を対応する別アプリで開く

D-1) スキャンした画像がある状態で<エクスポート>ボタンを押します

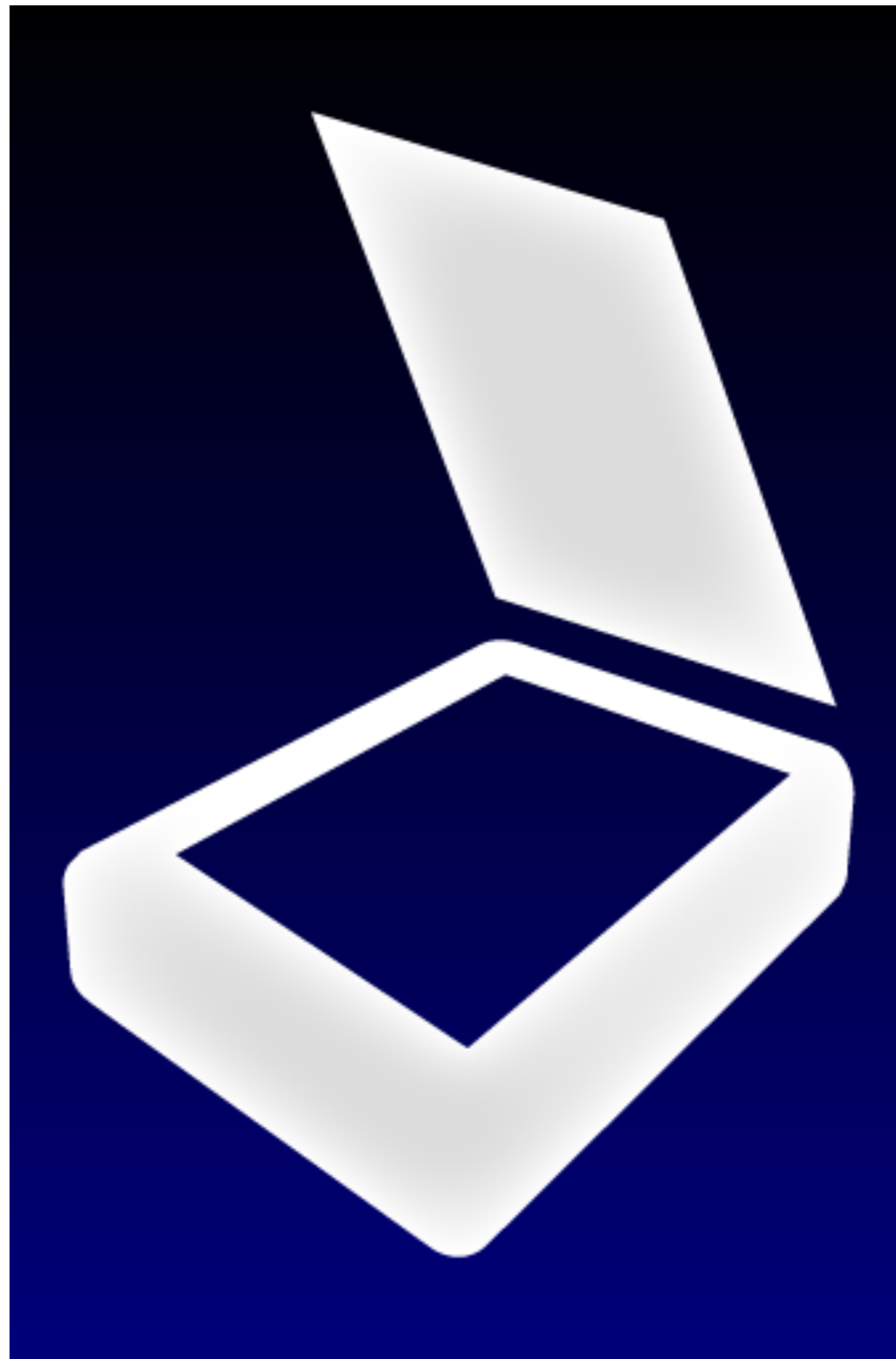
D-2) 表示されたエクスポート方法選択シート上で<次の方法で開く...>ボタンを押します

D-3) 画像ファイルに対応したアプリケーションのリストが表示されるので目的のアプリケーションを選択します

D-4) 画像ファイルが選択されたアプリケーション上で開かれます

ePrintを選択すれば、ePrintアプリで印刷が可能

トラブルシューティング



スキャナーが見つからない

iPhone/iPad とスキャナー本体が別々のネットワークアドレスになっていませんか？

→ ネットワークアドレスを同じに設定してください。

スキャナー本体の電源が OFF になっていませんか？

→ ネットワークアドレスを同じに設定してください。

スキャナー本体の WSD 設定が 無効 になっていませんか？

→ WSD 設定を 有効 にしてください。

(詳しくはスキャナー機器の取扱説明書をご確認ください。)

スキャンできない

メイン画面の<スキャナー名称>にスキャナー名が表示されない状態になっていませんか？

→ スキャナーの再検索を実行し、スキャナーと接続してください。

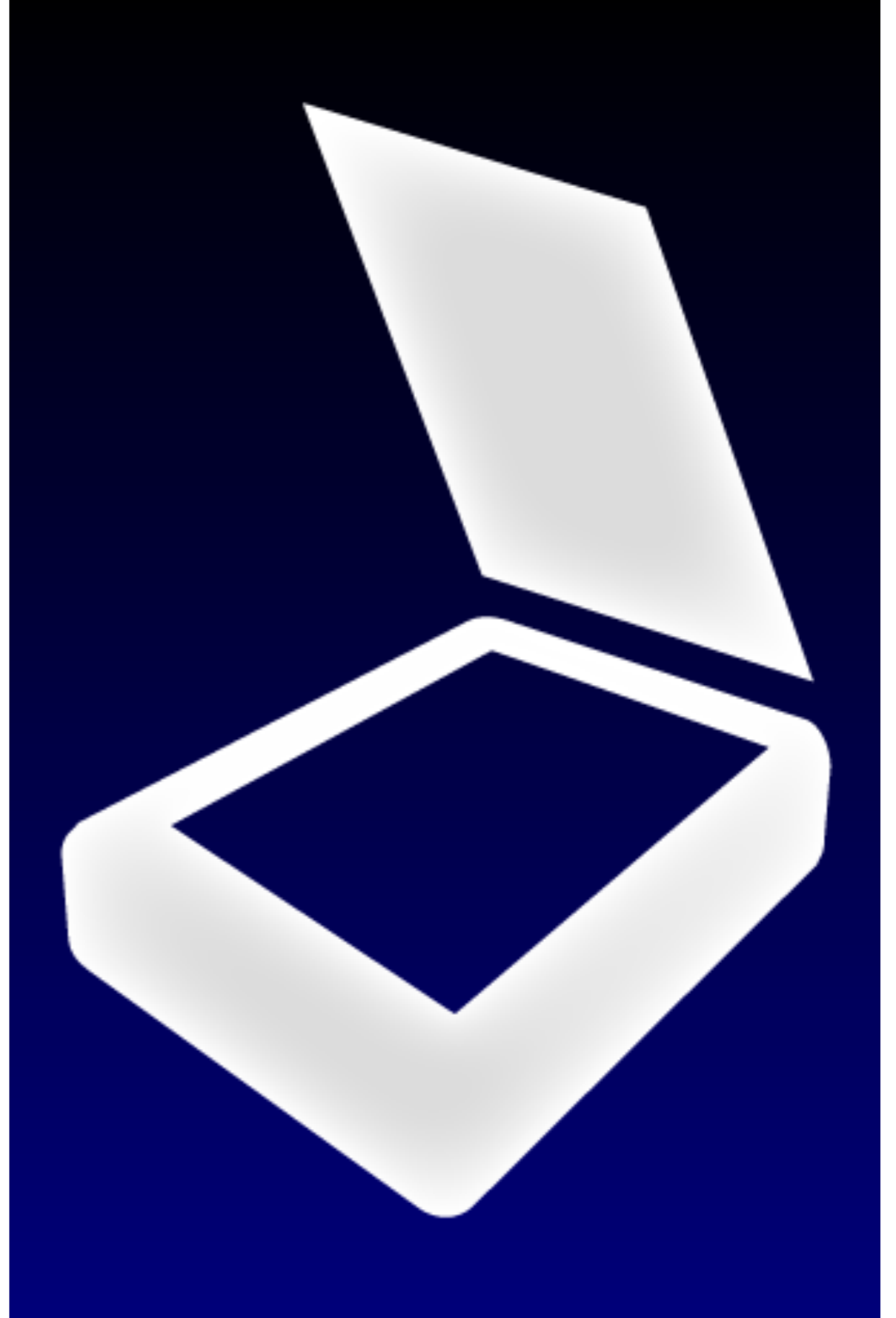
(再検索については：4-1 「4)アプリ起動時にスキャナーが見つからない場合や手動でスキャナーを指定したい場合は・・・」を参照)

スキャナー本体エラーが発生していませんか？

→ スキャナー本体側のエラーを解除してください。

エラー例：紙詰まり、デバイスエラー、スキャン中
(詳しくはスキャナー機器の取扱説明書をご確認ください。)

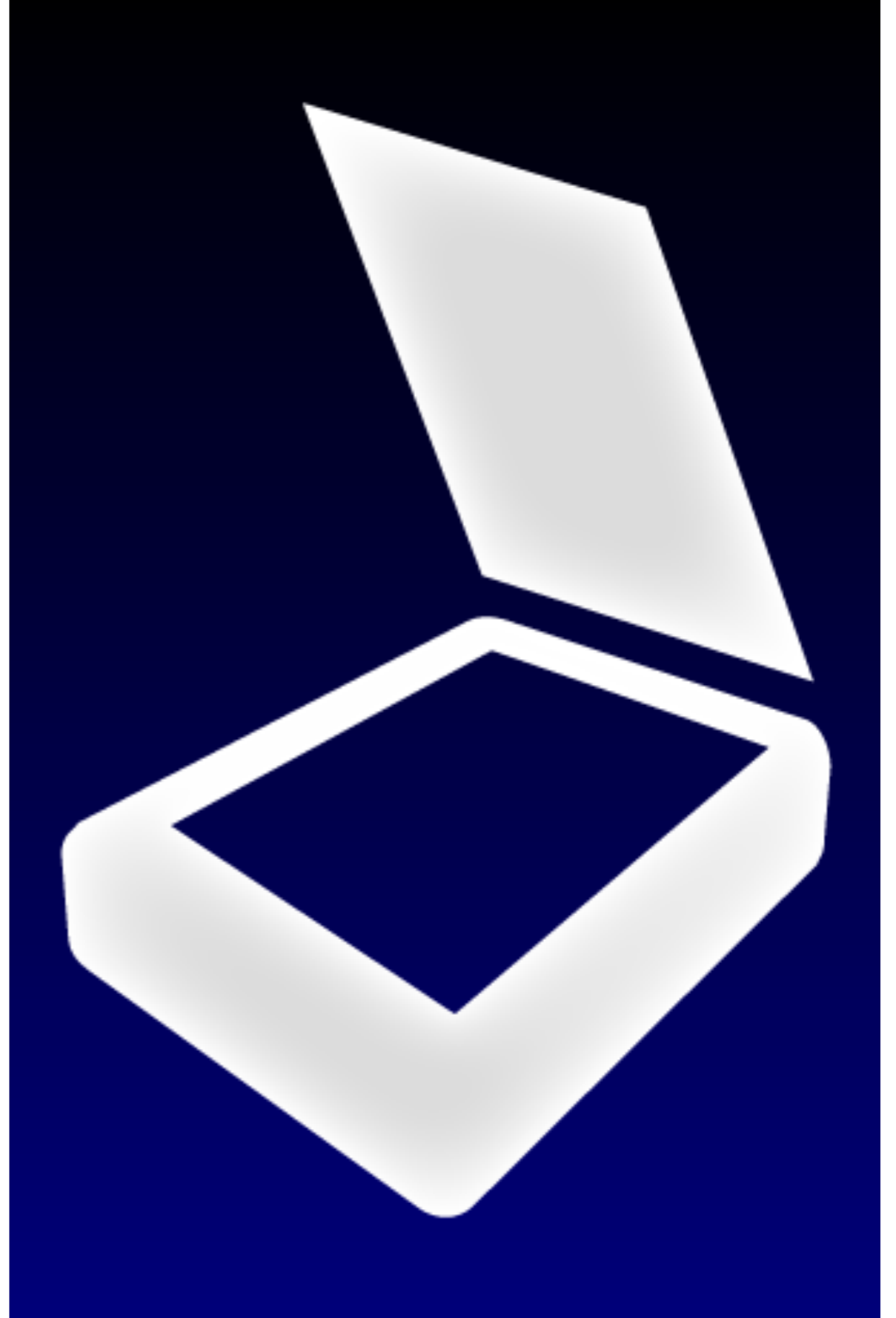
エラー一覧



No.	エラータイトル	エラー本文	原因	対処方法
A-01	アラート / スキャナー検索エラー	使用可能なスキャナーが見つかりません。	iOS デバイスと同じ ネットワーク上に、WSD サポートスキャナーがない。	以下を確認してください。 ・スキャナーと iOS デバイスが同じ ネットワークアドレスであること ・スキャナーの電源がオンであること ・スキャナーの WSD 設定がオンであること
A-02		スキャナーと通信できません。	iOS デバイスが ネットワークに接続されていない。	以下を確認してください。 ・Wi-Fiがオンになっていること
A-03		スキャナー本体エラーが発生しています。	検索したスキャナー本体で、紙詰まり等のエラーが発生している。	以下を確認してください。 ・スキャナー本体で発生しているエラーを解除する。
A-04		スキャナー本体の確認をして下さい。	検索したスキャナー本体で、復帰不可のエラーが発生している。	以下を確認してください。 ・スキャナー本体でエラーが発生していないこと ・スキャナー故障でないこと ※エラー内容については、お使いのスキャナー取り扱い説明書をご確認ください。
A-05		スキャナー本体のエラーを解除して下さい。	検索したスキャナー本体で、紙詰まり等の解除可能なエラーが発生している。	以下を実施してください。 ・発生しているエラーを解除する。 ※エラー解除方法については、お使いのスキャナー取り扱い説明書をご確認ください。
A-06		スキャナーが対応していません。 [001][002][003][004]	検索したスキャナー未対応の処理を実行しようとした。	以下を確認してください。 ・WSD サポートスキャナーであること ・スキャン設定画面で設定した内容に矛盾がないこと
A-07		スキャナーからの応答がありません。	指定したスキャナーと通信ができなかった。	以下を確認してください。 ・Wi-Fiがオンになっていること ・スキャナーと通信ができること ・スキャナーと iOS デバイスが同じ ネットワークアドレスであること
B-01	アラート / スキャン実行エラー	スキャンを実行できません。	スキャナー使用中、または、エラー発生中のためスキャンできない。	以下を確認してください。 ・スキャナーが使用中でないこと ・プリンターが使用中でないこと ・スキャナー本体でエラーが発生していないこと ※エラー内容については、お使いのスキャナー取り扱い説明書をご確認ください。
B-02		指定された設定は使用できません。	スキャナーに設定した組み合わせで、スキャンできなかった。	スキャン設定画面で以下を実施してください。 ・「カラー」を現在の設定値以外の設定値に変更する。 ・「原稿方向」を現在の設定値以外の設定値に変更する。 ・「解像度」を現在の設定値以外の設定値に変更する。 ・「原稿サイズ」を現在の設定値以外の設定値に変更する。
B-03		使用可能なスキャナーが見つかりません。	iOS デバイスと同じ ネットワーク上に、WSD サポートスキャナーがない。	以下を確認してください。 ・スキャナーと iOS デバイスが同じ ネットワークアドレスであること ・スキャナーの電源がオンであること ・スキャナーの WSD 設定がオンであること
B-04		スキャナーと通信できません。	iOS デバイスが ネットワークに接続されていない。	以下を確認してください。 ・Wi-Fiがオンになっていること
B-05		スキャナー本体エラーが発生しています。	スキャナー本体で、紙詰まり等のエラーが発生している。	以下を確認してください。 ・スキャナー本体で発生しているエラーを解除する。
B-06		スキャナー本体の確認をして下さい。	スキャナー本体で、復帰不可のエラーが発生している。	以下を確認してください。 ・スキャナー本体でエラーが発生していないこと ・スキャナー故障でないこと ※エラー内容については、お使いのスキャナー取り扱い説明書をご確認ください。
B-07		スキャナー本体のエラーを解除して下さい。	スキャナー本体で、紙詰まり等の解除可能なエラーが発生している。	以下を実施してください。 ・発生しているエラーを解除する。 ※エラー解除方法については、お使いのスキャナー取り扱い説明書をご確認ください。

B-08		スキャナーが対応していません。 [001][002][003][004]	スキャナー未対応の処理を実行しようとした。	以下を確認してください。 ・WSD サポートスキャナーであること ・スキャン設定画面で設定した内容に矛盾がないこと
B-09		スキャナーからの応答がありません。	指定したスキャナーと通信ができなかった。	以下を確認してください。 ・Wi-Fiがオンになっていること ・スキャナーと通信ができること ・スキャナーと iOS デバイスが同じ ネットワークアドレスであること
B-10		スキャナーの状態を確認して下さい。	スキャナー本体で、スキャン開始できない状態となっている。	以下を確認してください。 ・スキャナー本体でエラーが発生していないこと ・スキャナー故障でないこと ・スキャナーでスキャン可能な状態であること
C-01	アラート / 画像取得エラー	スキャンを実行できません。	スキャナー使用中、または、エラー発生中のためスキャンできない。	以下を確認してください。 ・スキャナーが使用中でないこと ・プリンターが使用中でないこと ・スキャナー本体でエラーが発生していないこと ※エラー内容については、お使いのスキャナー取り扱い説明書をご確認ください。
C-02		指定された設定は使用できません。	スキャナーに設定した組み合わせで、スキャンできなかった。	スキャン設定画面で以下を実施してください。 ・「カラー」を現在の設定値以外の設定値に変更する。 ・「原稿方向」を現在の設定値以外の設定値に変更する。 ・「解像度」を現在の設定値以外の設定値に変更する。 ・「原稿サイズ」を現在の設定値以外の設定値に変更する。
C-03		スキャナーと通信できません。	iOS デバイスが ネットワークに接続されていない。	以下を確認してください。 ・Wi-Fiがオンになっていること
C-05		スキャナー本体の確認をして下さい。	スキャナー本体で、復帰不可のエラーが発生している。	以下を確認してください。 ・スキャナー本体でエラーが発生していないこと ・スキャナー故障でないこと ※エラー内容については、お使いのスキャナー取り扱い説明書をご確認ください。
C-06		スキャナー本体のエラーを解除して下さい。	スキャナー本体で、紙詰まり等の解除可能なエラーが発生している。	以下を実施してください。 ・発生しているエラーを解除する。 ※エラー解除方法については、お使いのスキャナー取り扱い説明書をご確認ください。
C-07		スキャナーが対応していません。 [001][002][003]	スキャナー未対応の処理を実行しようとした。	以下を確認してください。 ・WSD サポートスキャナーであること ・スキャン設定画面で設定した内容に矛盾がないこと
C-08		スキャナーからの応答がありません。	指定したスキャナーと通信ができなかった。	以下を確認してください。 ・Wi-Fiがオンになっていること ・スキャナーと通信ができること ・スキャナーと iOS デバイスが同じ ネットワークアドレスであること
C-09		メモリーが不足しています。 他のアプリケーションを終了させてください。	メモリ不足等の理由で画像保存に失敗した。	以下を確認してください。 ・iOS デバイスの保存領域に空き容量があること →空き容量は、iTunes と同期した際に確認できます。 ・バックグラウンドで起動中のアプリケーションを終了する。
D-01		アラート / その他のエラー	画像を保存できません。	カメラロールに保存できなかった。

備考



備考

e-Workshopのホームページアドレス（2016年3月現在）

<http://www.e-workshop-dev.com/>

eScanをはじめ、e-Workshopの製品情報、バージョンアップ情報、使用動画、サポートデスクなど役立つ情報を掲載しています。

eScanの機能や、使用方法でご不明点がありましたら、FAQや動画を確認し、解決しない場合はメールにてお問い合わせいただくこともできます。

※サービスを停止させていただくこともございますので、あらかじめご了承ください。

eScanインフォメーション

eScanの機能や使用方法でご不明点がありましたらお問い合わせください。

お願い

お問い合わせの前に、この取扱説明書をご確認ください。

お問い合わせになるときは、次のことをお伝えください。

お名前
メールアドレス
電話番号
お使いの機種
お客様のiOSバージョン バージョンの確認方法「設定＞一般＞情報＞バージョン」
お使いのプリンターメーカーと型番
お使いの無線LANアクセスポイント（親機）のメーカーと型番
プリントサーバーをお使いのお客様は、メーカーと型番
詳しい症状

iPhone,iPad本体のネットワーク設定や操作方法についてのお問い合わせは、Appleのサポートセンターへお願いします。

プリンター、無線LANアクセスポイントなどの設定や操作方法についてのお問い合わせは、各メーカーのサポートセンターなどへお願いします。

お問い合わせはこちら

http://www.e-workshop-dev.com/PC/inquiry_title_j.html

Copyright © 2012-2016 Microtech Corp. All Rights Reserved.